



福祉の現場を知る機会

秋の夜長をしみじみと感じる季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？このところ、台風などの影響で秋雨前線が活発になり、線状降水帯による豪雨が各地で発生しています。災害に遭われた方々の上に平和が訪れますよう祈ります。

先日(7月29日(水))に当施設に中高生が来所し、見学とご利用者との交流を行いました。この生徒たちは、当法人の背景にあるセブンスデーアドベンチスト教団に所属する「学校法人 三育学院」が運営する学校の中高生で、福祉に興味のある生徒たちを募り、今回の見学に至りました。

教団に所属する三つの社会福祉法人では毎年、千葉と広島にある中学・高等学校に訪問し、福祉機関についてアピールを行ってきました。しかし、今まで興味のある生徒はいましたが、就職など具体的な成果には結びついていませんでした。そこで、今後のことを三法人の施設長で検討を重ねた結果、広島三育学院で行われている「ソアン」と一緒にプロジェクトを行うこととなりました。

「ソアン」とは、地域と連携し、地域に貢献できる人材を育てるカリキュラムのこ

とで、ソーシャルアントレプレナープロジェクト(地域貢献・地域活性化)の略語です。地域の課題解決をしながら地域貢献すること、自分の得た学びをどのように活かすかを考える活動です。

この「ソアン」を通じた見学会には、広島・沖縄・千葉にある学校から中高生が15名ほど参加してくださいました。内容は施設見学だけではなく、高齢・障がいサービスご利用者と直接触れ合うことで、15名中13名が福祉の仕事に興味を持つことができ、将来の進路の参考になったと感想を語ってくれました。これにより、参加前の「介護」「高齢者」「大変さ」というイメージから「明るい現場」「寄り添う専門性」「多様な対象」へと広がっていききました。

この活動を毎年続けていくことで、福祉の仕事を知り、福祉の働きを通じて支援を必要としている方々の必要を満たし、そのことをもってキリストの愛を証しする人材となることを願っております。

聖句「あなた方によく言っておく。わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者のひとりにしたのは、すなわち、わたしにしたのである」マタイ25章40節

施設長 高原 信夫

4階に新しい仲間が加わりました

今月は、8月から4階に加わった新しい職員をご紹介します。

「はじめまして、池淵潤治(いけぶちじゅんじ)と申します。これまで介護職として15年間勤務し、さまざまなご利用者の生活を支援してまいりました。介護の仕事では、身体的な介助だけではなく、ご利用者一人ひとりの気持ちや生活習慣を理解し、安心して過ごしていただけるよう寄り添うことを大切にしています。これまでの経験を活かしながら、ご利用者の小さな変化にも気づけるよう心掛け、安全で丁寧な介護を行っていききたいと思います。」

また、職員同士のコミュニケーションや情報共有を大切に、周りの方々と協力しながら、より良いサービスを提供できるよう努めてまいります。15年間の経験に甘えることなく、新しい環境でも学ぶ気持ちを忘れず、一日も早く施設の事に慣れていききたいと思います。ご利用者やご家族から信頼していただける介護職員を目指して、一生懸命頑張ります。これからどうぞよろしくお願いいたします。」

4階副主任 ムハンマド アムリン



第312号

令和8年9月15日発行

(毎月1回15日発行)

責任者:施設長 高原 信夫

〒241-0802

横浜市旭区上川井町1988

社会福祉法人アドベンチスト福祉会

シャローム横浜

☎045-922-7333

編集委員 原田・石川・石橋

[https://www.adventist-](https://www.adventist-welfare.jp/yokohama/)

[welfare.jp/yokohama/](https://www.adventist-welfare.jp/yokohama/)



世界保健統計から見る日本の平均寿命

2025年5月にWHO（世界保健機関）が公表した世界保健統計（2025年版）によると、平均寿命が最も長い国は日本で84.5歳でした。2位はシンガポールで83.9歳、3位は韓国で83.8歳とのことでした。男女別では、男性の1位はイスラエルで82.4歳、2位が日本で81.7歳、女性の1位は日本で87.2歳、2位が韓国で86.7歳でした。

過去にも平均寿命が世界1位ということが何度かあり、大変喜ばしいことでありますが、同時に日本男性の平均寿命が日本女性の平均寿命に近づくことができるよう、いつも期待してまいります。

ケアマネージャー 古澤 広行



ピザパーティー



9月6日、栄養課の行事としてピザパーティーを開催しました。入居者の皆さんには出来立てのピザを楽しんでいただき、「美味しい」と笑顔で召し上がる姿が多く見られました。

皆さんに喜んでいただくことができ、楽しいひとときを過ごしていただけたと思います。

10月の行事は、ラーメン屋台となっています。皆さん楽しみにお待ち下さい。



栄養課課長 小寺 秀偉

貴方にとって何が最も大切ですか？

第222回 チャプレン 上前 至

最近の世界に起こる天変地異に心を痛めます。ネパールの氷河崩壊による災害、米国グランドキャニオンにおける水害、そうかと思えばアフリカにおける干ばつを原因とした食糧不足による飢餓の発生。

世界は今、本当に以前では考えられない事件、出来事に右往左往していると言えるのではないのでしょうか。そして、政治の世界でも同じような事が起こってきているように感じざるをえません。

世界各地で起こっている戦争や紛争、国家間の対立、また国際社会を揺るがすさまざまな出来事を目にするにつけ、世界が大きく変化していることを感じさせられます。

こうした世界に起こる嫌な出来事を聞くたびに、私は聖書に記されたイエスの言葉「世の終わりの前

兆」の言葉を思いさすにはおれないのです。

その言葉は、一次的にはローマ帝国によるAD70年にあったエルサレム陥落時に成就しました。その後、ユダヤ民族は国を失い、離散の民（ディアスポラ）となった事は歴史の事実となっています。

そして今、世界はイエスが言われた世の終わりの前兆にあります、イエスは言います。「それはまだ終わりではない。・・・これらは産みの苦しみの初めである」と。

こうした時代に生きるものとして、私共は何を最も大切な事として生きるべきかを忘れて生きていきたいものです。

